

令和6年2月8日

【富山県美術館】アーティスト@TAD 2023 年度作家決定！ 大田黒衣美「Boiled Aqua」

アーティスト@TAD は、国内外で活躍するアーティストを富山県美術館(TAD)に招き、滞在制作やワークショップ、作品展示を行い、アーティストの制作手法や考え方を紹介する企画です。

2023年度は、大田黒衣美を取り上げます。大田黒は、自然や日用品、生き物など身の回りの存在と人との日々の営みが、図らずも意味を生み出す瞬間や、今日まで伝えられてきた故事・伝承などをもとに、チューインガムやティッシュペーパーなど絵画的ではないものを用いた絵画作品を制作しています。

今年度のアーティスト@TADでは、大田黒による富山でのリサーチに基づいて、富山の食、そしてこの地に伝わる信仰に着目して作品を制作します。シロエビやズワイガニなどの殻をもつ魚介類は、季節や調理法など温度によって殻の色を淡く、しかし華やかに変化させます。他方、3000m級の山々を誇る立山連峰には、古くから立山信仰という山岳信仰があり、山中の特徴ある地形や湖沼などを地獄に見立てた絵図「立山曼荼羅」は、信仰を広めるために用いられてきました。

これら富山の特色ある風土や文化への興味から、作品制作やワークショップを通して、食や文化にみられる淡さ／鮮やかさ、穏やかさ／険しさの間にある豊かな諧調を見出すことを試みます。

アーティスト@TADにて行うイベントなど

ギャラリー展示

2024年4月4日（木曜日）～6月2日（日曜日） 1階 TAD ギャラリー

公開制作

2024年3月19日（火曜日）～3月26日（火曜日） 3階 アトリエ

ワークショップ「持ち歩ける地獄・浄土をつくろう」

日時

2024年3月17日（日曜日）13時30分～15時30分

場所

3階アトリエ

対象

小学生以上～大人

定員

12人

参加費

無料 要申込（※）申し込み多数の場合は抽選

申込期間

2024年3月1日（金曜日）～3月9日（土曜日）

抽選の結果当選された方には3月11日（月曜日）までにご連絡いたします。

申込方法など詳細は、富山県美術館ホームページをご確認ください。

大田黒衣美（おおたぐろ えみ）氏 プロフィール



福岡県出身。東京造形大学美術学科絵画科専攻、東京藝術大学大学院修士課程油画科終了。

2019年に文化庁新進芸術家海外研修制度を受けベルリンを拠点に活動。

現在は愛知県在住。主な展覧会に、「食と現代美術 Part9 一食とアートと人と街」BankART1929(神奈川／2023)、「ねこのほそ道」豊田市美術館(愛知／2023)、「the reverie」KAYOKOYUKI(東京／2022)、「DOMANI・明日展 2021」国立新美術館(東京／2021)、「MESA」クンストラーハウス・ベタニアン(ベルリン／2020)、「project N 55」オペラシティ・アートギャラリー(東京／2014)など

**MAKE
TOYAMA
STYLE**
BEYOND CORONA, WITH US

